

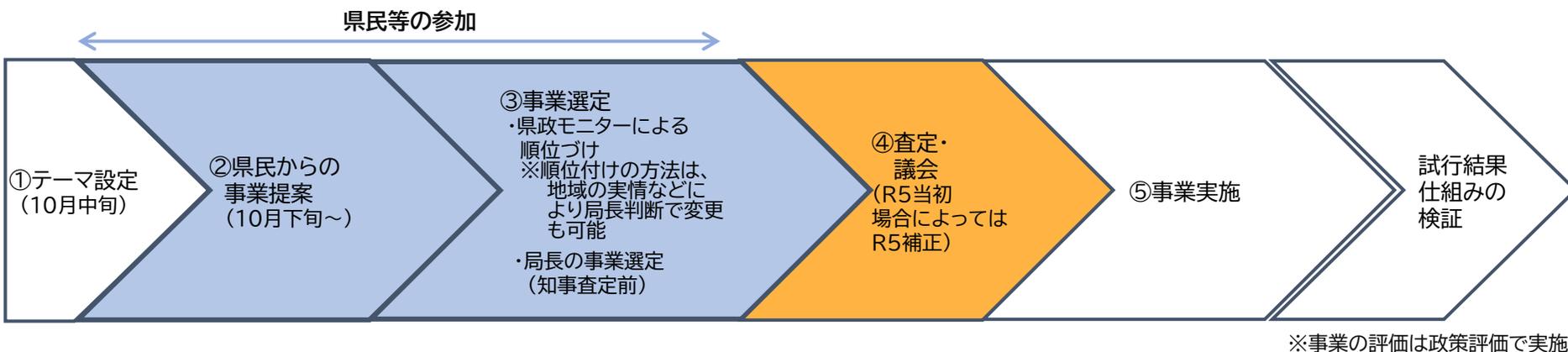
県民参加型予算の試行について

地域振興課
(県民協働課)

目的	県民等(団体・企業等を含む)の新たな発想や問題意識を取り入れ、県予算を共に創り上げるため	
試行の目的	以下2つのスキームを試行することで、対話と共創の手法をより多角的に検討	
試行スケジュール	当面以下のスキームを試行→検証結果を踏まえ本格実施	
試行スキーム	I 提案・選定型	II 提案・共創型
予算への反映 ※個別事業として予算化	R5当初(場合によってはR5補正)	R5補正、R6当初
提案の際の事業規模	概ね1,000万円以下／事業	概ね1,000万円以下／事業
提案者	県内に住所を有する個人 県内に本社・支店等のある団体、NPO、企業等 (任意団体を含む。)	県内に本社・支店等のある団体、NPO、企業等 (任意団体を含む。個人は含まない)
提案以外の県民参加 場面と参加者	事業選定:県政モニターによる順位付け(順位付けを 踏まえ、局長が事業を選定) ※順位付けの方法は、地域の実情などにより局長判断で 変更も可能	事業構築:提案者は事業案作成のための検討に 参加 ※必要に応じて提案者以外の参加を求める ことがある 事業実施:事業構築者とともに事業を実施
実施主体	身近な地域課題に関する事業を対象に試行するた め、地域振興局の一部で実施	様々な課題における事業構築のプロセスを試行 するため、本庁・地域振興局の一部で実施
募集するテーマ	地域振興局ごとに設定	本庁・地域振興局ごとに設定
担当課	地域振興課	県民協働課

県民参加型予算(試行)のスキーム

I 提案・選定型



II 提案・共創型



検証結果を踏まえ本格実施